

防災行政無線

放送内容が電話で確認できます。

自動応答電話 ☎286-0888



交通安全ワンポイントアドバイス

事故の背後に…「ハイソリッ」の法則」を「存じ」ですか？

ハイソリッの法則とは、ハーバート・ウィリアム・ハイソリッが導き出した法則で、1件の重大な事故の背後には、29件の軽い事故があり、その背景には300件のヒヤリ・ハットがあるとすると法則です。このヒヤリ・ハットは、いずれも事故につながりかねないのですが、当の運転者は往々にして自分の運転の危険性を自覚せず、「自分は注意しているから事故を起こささない」と思いがちのようです。

す。残念なことに、私たちは、ひとたび運転免許を取得すると、自分の運転に潜むヒヤリ・ハットの発生につながる悪い癖を認識する機会がなかなかありません。

この法則から、重大事故を起こさないためには、軽微な事故を減らせば良く、その背景となるヒヤリ・ハットを徹底的に予防することで、結果として重大事故の発生確率を下げられることがわかります。

固危機管理課危機管理係 ☎286・3210

地域安全 ニュース

家族でしっかり話し合い

「ネット犯罪から

子どもを守る」

近年、スマートフォン・ゲーム機など、ネット利用により、犯罪やいじめなどの加害・被害双方の当事者となる子どもたちが増加傾向にあり、深刻な問題になっています。

便利なスマートフォンなどに潜む危険を知り、フィルタリング

閩御船地区防犯協会連合会 御船警察署

☎282・1110

サービスを利用するなど、被害に遭わないための対策をとりましょう。

■スマホの約束6か条 (あとがこわい)

- あ会わないで (知らない人と撮らないで (自分の裸などが画像を送らないで
- こ個人情報を書き込まないで
- わ悪口を書き込まないで
- い いじめないで (ネットで

かしい消費者

ネット活用の心得

ネットリテラシーを

身につける

●ネットリテラシーはなぜ必要？

リテラシーとは「使いこなす能力」のことです。インターネット上にはさまざまな情報が流れていますが、ネットを利用する人には、それらの情報をいつでも瞬時に適切に取捨選択する能力が求められます。また、セキュリティ意識とモラルも必要です。ネットリテラシーが低いと、どのような問題が発生するのでしょうか。

●自分がだまされる

- 詐欺や悪質商法の被害に遭つ
- 情報をうのみにして誤った行動を取る

●他人に迷惑をかける

- デマを拡散する
- ウイルス感染等の危険にさらす
- 他人の権利を侵害する
- 情報漏えいを起こす

このように、自分が傷つくだけでなく、他人も傷つけてしまっています。いずれも情報を正しく理解していないことが原因です。

●ネット上の情報の見極め方

ネット上に公開されている情報には大なり小なり目的があります。例えば広告には、見る人に購買意欲を持たせるため、誇大な表現を用いるものや、緊急性をあおるものがあり、見せかけだけの口コミなど真実でないものも紛れています。なかには、事業者が代行業者に依頼して架空の口コミを大量に投稿させるなど悪質なケースもあります。そのほか、有益な情報と見せかけて実はウイルスが仕込まれているものや、個人情報収集を目的とするものもあります。

したがって、ネット上の情報をうのみにしてすぐに行動するのはなく、客観視して考える癖をつけましょう。

その情報に根拠はあるのか、発信者を調べたり、周囲の人の意見を参考にすることも良いでしょう。慎重に行動することが、ネットリテラシーの向上に役立ちます。



閩上益城広域消費生活相談室(危機管理課危機管理係)

☎286・3210